

記 者 発 表 (発表・資料配付)				
月／日 (曜日)	担 当 課 (室) 班 名	T E L	発表者名 担当名	その他の発表 配付先
4 / 2 0 (木)	教職員課 人事班	078-362-3750 078-362-3751 内線(5654)(5657)	今井 一之 (小川 秀雄) (漁 修生)	

平成30年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について

1 実施要項配布・受験申込期間

- ・実施要項配布 平成29年4月24日(月)～5月19日(金)
 - ・受験申込期間 平成29年5月 8日(月)～5月19日(金)
- ※ ただし、土曜日及び日曜日は除く。郵送の場合は、5月17日(水)消印のものまで有効です。

2 願書受付

- ・時 間 上記申込期間中の9時30分～17時00分(ただし、土曜日及び日曜日は除く。)
 - ・場 所 兵庫県庁第3号館11階教職員課(実施要項の案内図を参照してください。)
- ※ 願書の提出は教職員課ホームページからダウンロード、パソコン入力し、プリントアウトしたものに限りです。

3 実施要項の請求方法

※ 実施要項は下記により請求することもできますが、受験願書は教職員課ホームページからのダウンロードのみです。

・教職員課ホームページからダウンロードする場合

実施要項だけでなく、受験願書もダウンロードできます。

教職員課ホームページアドレス：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/>

・郵送で請求する場合

返信用として、角2号(331×240)の封筒に、返送先の住所・氏名を必ず記入し、205円分の切手を貼ったものを同封すること。

なお、選考試験係に送付する封筒の表に「教採要項請求」と朱書のこと。

【あて先】〒650-8567(この番号を使うと住所の記載は不要です。)

兵庫県教育委員会事務局 教職員課選考試験係

・直接受け取る場合

実施要項の配布場所は下記のとおりです。

配 布 場 所	所 在 地	電 話 番 号
兵庫県教育委員会事務局教職員課	神戸市中央区下山手通5-10-1 (県庁第3号館11階)	(078)341-7711 内線5654～5658
阪 神 教 育 事 務 所	西宮市櫛塚町2-28	(0798)39-6154
播 磨 東 教 育 事 務 所	加古川市加古川町寺家天神木97-1	(079)421-9413
播 磨 西 教 育 事 務 所	姫路市北条1-98	(079)281-9123
但 馬 教 育 事 務 所	豊岡市幸町7-11	(0796)26-3773
丹 波 教 育 事 務 所	篠山市郡家451-2	(079)552-7487
淡 路 教 育 事 務 所	洲本市塩屋2-4-5	(0799)26-3203
神 戸 県 民 セ ン タ ー	神戸市中央区中山手通6-1-1	(078)361-8614
阪 神 南 県 民 セ ン タ ー	尼崎市東難波町5-21-8	(06)6481-7641
阪 神 北 県 民 局	宝塚市旭町2-4-15	(0797)83-3101
東 播 磨 県 民 局	加古川市加古川町寺家天神木97-1	(079)421-1101
北 播 磨 県 民 局	加東市社字西柿1075-2	(0795)42-5111
中 播 磨 県 民 セ ン タ ー	姫路市北条1-98	(079)281-3001
西 播 磨 県 民 局	赤穂郡上郡町光都2-25	(0791)58-2100
但 馬 県 民 局	豊岡市幸町7-11	(0796)23-1001
丹 波 県 民 局	丹波市柏原町柏原688	(079)572-0500
淡 路 県 民 局	洲本市塩屋2-4-5	(0799)22-3541
兵庫県民総合相談センター	神戸市中央区東川崎町1-1-3(神戸クリスタルタワービル6階)	(078)360-8511
兵庫県東京事務所	東京都千代田区平河町2-6-3(都道府県会館13階)	(03)5212-9040

* 県庁第1号館または県庁第2号館の各1階「案内」でも配布しています。

* 兵庫県民総合相談センターについては、土曜日・日曜日(9:00～17:00)も配布しています。

4 問い合わせ先

兵庫県教育委員会事務局教職員課 人事班

Tel (078) 341-7711 (代) 内線5654～5658

教職員課ホームページアドレス：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/>

平成30年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験 募集人員

※30年度の募集人員は、5月8日（月）までにホームページでお知らせします。

区 分	教 科	(参考) 29年度 募集人員
(1) 小 学 校 ・ 特 別 支 援 学 校		小 学 校 450名程度 特別支援学校 30名程度
(2) 中 学 校 ・ 特 別 支 援 学 校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、 保健体育、技術、家庭、英語	中 学 校 260名程度 特別支援学校 20名程度
(3) 高 等 学 校	国語、地理歴史、数学、理科、音楽、 美術、書道、保健体育、家庭、看護、 福祉、情報、農業、工業、商業、英語	220名程度
(4) 特 別 支 援 学 校		30名程度
(5) 養 護 教 諭		30名程度
(6) 栄 養 教 諭		15名程度
(7) 身体障害者を対象とした特別選考	今年度に募集するすべての区分および 教科	若 干 名
(8) 特別免許状授与を前提とした社会人特別選考	高等学校看護・高等学校福祉	若 干 名

【 昨年度からの主な変更点 】

- ① 小学校・特別支援学校区分の1次選考試験（筆記）に英語を追加
4教科（国語、社会、算数・数学、理科）で実施している小学校・特別支援学校区分の1次選
試験における筆記試験（教科専門）に英語を加え、5教科で実施します。
なお、5教科とも概ね義務教育課程修了程度の内容とします。

- ② 第1次選考試験における加点措置対象を拡大

○新たな加点対象

- ・視能訓練士、手話通訳士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の資格所有者【20点】
- ・看護師の資格を有し、5年以上の実務経験を有する者（高校「福祉」受験者に限る。）

【20点】

○加点される点数が変更となる対象

- ・臨床心理士の資格所有者【20点】（現行10点）
 - ・介護福祉士の資格を有し、5年以上の実務経験を有する者（高校「福祉」受験者に限る。）
- 【20点】（現行10点）

- ③ 中学校・特別支援学校区分と高等学校区分における第2希望制度を拡充

「国語」、「数学」、「英語」の3教科で実施している第2希望制度の教科に「音楽」、「美術」、「保
体育」、「家庭」を追加し、7教科とします。

ただし、両区分のどちらかで募集しない教科においては、実施しません。

【 お知らせ 】

※ 高等学校「地理歴史」受験者へ

平成30年度実施の選考試験から高等学校の「地理歴史」を「地理歴史・公民」に変更し、
「地理歴史」「公民」の両方の免許状所有を受験の資格要件とします。